

(1) 令和6年10月27日執行

衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第12区)

東京都選挙管理委員会



フロー^{リール} 1969年築
東京介護福祉労組書記長
夫と子ども2人、趣味は音楽鑑賞、
和菓子作家のメイク、
夫と娘の2人。
東京介護労組書記長
東京自治労連副委員長など歴任。

田原聖子

QRコード

QRコード

好きなこと、生きがいを自由に選べる社会へ 自民党政治のゆがみを正す改革を



日本共産党
たはら
せいこ
**田原
聖子**

私は介護の現場で10年、労働組合で20年、働く人たちの権利向上と社会保障の充実に力をつくしてきました。賃金を引き上げ、労働時間短縮して、誰もが自由な生き方を選択できる社会をめざします。

- 01 働く時間の短縮を
- 02 賃上げと一緒に働く時間の短縮を
- 03 ジェンダー平等の社会を実現
- 04 ケアが希望になる政治へ
- 05 環境にやさしく災害に強いまちに
- 06 憲法9条を生かした平和外交を
- 大軍拡ノー！安保法制＝戦争法を廃止し、「戦争する国づくり」をストップ
- 平和の宝、憲法9条を守りぬけます

そろそろ、新しい日本へ。

この国の閉塞感を打ち破れ！

普通の会社員家庭に育った私が、公募により政治の世界に飛び込んだのは「この國の閉塞感を打ち破りたい！」という思いからでした。市民との感覚がズレ、しかも決まりかけの今の政治では、必要な政策転換をすることができます。政治不信の中でも実施される今回の選舉は、そんな日本政治を大きく変えるチャンスです。どうか、あなた一票を阿部司に託してください。 阿部司

阿部司の5つの政策

- 1 政治改革で議員特権廃止・世襲制限導入
- 2 経済再生・税金と社会保障料下げ、手取り受け入れアップ

消費税・所得税・法人税の減税で個人消費と企業投資を促進。基礎年金と医療保険の構造改革で上がり続ける社会保障料負担を軽減します。また、第二号被保険者制度の廃止と基礎年金の税式化の検討を進め、就労の妨げとなっている社会保険料や税制における「年収の壁」撤廻を含めた抜本的制度改革を行います。さらに、ライドシェアなどに象徴される参入障壁撤廻など、大胆な規制改革で資金の上昇する経済を目指します。

3 若者・子育て世代の負担軽減

年少扶助控除の衛活などの子育て支援の充実を進めるとともに、結婚・出産・幼児期から青年期まで全てのステージで所得制限のない大胆な将来世代への投資を実行。大学・大学院などの改革と合わせて教育の全課程の完全無償化。教育の質の向上と機会の創出を目指します。

4 災害対策と高齢者支援で安全・安心社会へ

荒川を始めとする河川の氾濫対策、首都地下地震に対する備え、避難場所確保等に力を尽くします。また、ご高齢の方が安心して地域に暮らし続けられるケージシステムの確立や意欲ある方の就労支援を進め、健康長寿社会を実現します。

5 子どもたち・孫たちの代まで平和に暮らせる国へ

有事を備えた法整備や防衛力強化を進めるとともに、日米同盟を基盤としつつ、国際的な協調を重視して国民の安全を守ります。そのため給与アップなど自衛隊員の待遇改善を図ります。一方で防衛力増強に伴い安易に国民負担が増え続けることは歎止めをかけています。



日本維新の会
あべつかさ
阿部司
42歳

阿部司プロフィール

2児の父



1982年東京都生まれ。早稲田大学商学部卒業。その後、外資系IT企業の日本ヒューレット・パッカードを経て、元官僚が設立した政策シンクタンク「青山社」にて政策コンサルティングに従事。特技は学生時代に打ち込んだ剣道(三段)、大好き。家族は妻と3歳の息子。1歳の娘、北区田端新町在住。2021年衆議院議員選挙に立候補。2023年衆議院議員選挙に立候補予定。

阿部司 維新 mail@abetsukasa.jp

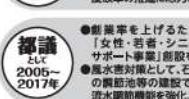
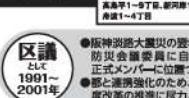


33年の信頼と実績 区民と都民と、そして国民と共に

私の決意

敬愛する政治家の一人であった安倍晋三元総理が以前、「政治家には2種類の人がいる。勝る政治家と戦わない政治家だ。高木さんは間違いなく後者。皆さんは応援してください」と二ヶ月前です。高いハードルがあつても、必要なことに全力で取り組む。それがいまが日本に必要な政治家だと思います。北区と板橋区のため、東京のため、国家と国民のために、私は全力で働きます。

昭和40年生まれ。十茶台小、十茶台中、立教高校、立教大学社会学部卒。北区議員、都議会議員3期、都議会自民党幹事長などを歴任。平成29年衆議院議員初当選。2期務め。前外務大臣政務官。衆議院内閣委員、国土交通委員、北朝鮮拉致特委理事。北区總支部長、北区少林寺拳法連盟会長。



新しい時代へ！

比例代表も自民党へ！

日本列島を強く、豊かに。

区政、都政、国政を経験し、いよいよ！

本格始動！

- 1 わが国の尊厳と国益を護る
- 2 安全・安心の国土強靭化
- 3 テフレ完全脱却
- 4 誰もが活躍し、健康的な社会
- 5 教育とこどもは、国の礎

インスタライブ「高木けいのK点超え」21時から毎日配信！SNSで発信中！▶



自民党公認
高木けい
61歳

「お金のかからない正直な政治」

●政治献金ゼロ ●政治資金パーティゼロ ●利権ゼロ の3ゼロ政治

「家計暮らし応援」の経済政策

●短期：税と社会保障費を下げる(消費税5%へ。インボイス廃止。所得税インフレ分減税)

●中期：日本の(投下)資本を増やす。日本の失われた30年の間、OECD諸国は(投下)資本が純増。しかし日本は、(投下)資本の増分が、海外生産シフト所謂産業の空洞化によりほぼゼロ。(投下)資本の増分×資本収益率=収益だから日本だけ収益が横ばい。したがって給料も横ばい。解決策としては以下の政策により収益増(GDP増)につなげる。

税政政策

税制メリットにより
日本への(投下)資本を増大させる。



財政政策

民間投資の一部を財政で支援する。法人税に加えて、
収益を国民に還元するために、現在の差しきりのスキームではなく、
優先株、劣後債等によるスキームで行う。

●長期：テクノロジーを支える基礎科学への財政、人材の継続的投入。そのための教育の無償化。

大木利昭の主な
社会安全保障政策

●日米同盟を基盤としつつも、自立的な安全保障体制を目指す。●食料、エネルギー、医薬品等を含む総合的な経済安全保障政策を推進する。●社会資本再生法を制定し、公共インフラ、老朽インフラの維持管理、更新を進める。●食料安全保障政策として、自給率50%を目指す。

(この選挙公報は、公職選挙法(昭和25年法律第100号)第169条第3項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したもの)

●プロフィール

1963年 6月 東京生まれ
開成高等学校 1982年3月卒業
東京大学理学部 1986年3月卒業
1986年 4月 丸紅株式会社
以降国内外の金融機関等勤務
2008年 8月 内閣官房
国家公務員制度改革事務局企画官(民間出向)
2012年12月 衆議院議員(みんなの党)
2023年 2月 国民民主党
東京都第12区(衆議院)総支部長

大木利昭
tel & fax: 03-3827-3317
X @okumatoshiaki
facebook @大木利昭
http://okumatoshiaki.jp/



國民主公認
大木利昭
61歳

投票日10月27日(日)午前7時から午後8時まで

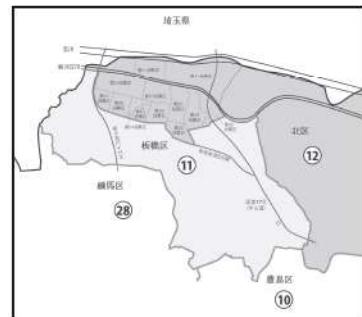
- ・期日前投票期間 10月16日(水)～10月26日(土) 午前8時30分から午後8時まで
- ・期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など
(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

東京都第12区に属する区域

◎北区の全域

◎板橋区の次の地域

坂下1丁目(27番、29番から41番まで)、坂下2丁目、坂下3丁目、東坂下2丁目、蓮根1丁目～3丁目、相生町、高島平1丁目～9丁目、新河岸1丁目～3丁目、舟渡1丁目～4丁目



投票方法

「小選挙区選出議員選挙」と「比例代表選出議員選挙」があります。

- ◇小選挙区選出議員選挙 → 「候補者氏名」を記載
- ◇比例代表選出議員選挙 → 「政党等の名称」を記載